学校番号	３２４

平成 31 年度指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4	1	MY WAY English communication Ⅰ Harmony English Grammar 20 Lessons

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語は相手とコミュニケーションをとるために用いる道具です。コミュニケーション英語Ⅰの授業では、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」を通してそれら４つの力を段階的に身につけることを目標としています。そのスタートとして、まずあなた自身が積極的に取り組まなければ力はついていきません。授業では受け身になるのではなく、発声練習や挙手、アクティビティなどで積極的に参加し、英語を「使う」ことを意識して授業にのぞんで下さい。
・英語の語彙や文法については、基礎的な学力の定着を図ります。丁寧な予習・復習を心がけましょう。
・辞書・参考書を必ず持参し、授業時に活用しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・準備した内容を聞き手に伝わりやすいように人前で話すことができる。	コミュ英Ⅰ スピーキングテスト 暗唱テスト	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。	コミュ英Ⅰ ライティングテスト 単語テスト 定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点をとらえることができる。	コミュ英Ⅰ リスニングテスト	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点をとらえることができる。	コミュ英Ⅰ 音読テスト 暗唱テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (14 時間)	姓の由来や、名前をめぐる各国の状況。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・名前についての説明を読んで、その内容を簡単な英語で書く。	・各セクションの内容の要約や感想を簡単な英語で書く。	・名前についての説明を読んで、その内容を簡単な英語で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の名前の由来について表現することができる。	・ワークシートを提出させ、内容や取り組み状態を判断材料に活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・外国での名前の扱いや由来について理解する。	・セクションごとに概要をよく読み理解する。 ・歴史上の人物の名前について理解する。	西洋と東洋の名前のつけ方や呼び方の違い等を読んで理解する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英文の語順を理解する。 ・4 文型 give の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・英文の語順を理解している。 ・４文型 give の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson2 (14 時間)	やなせたかしがアンパンマンを生み出した背景やメッセージを読む。	・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、アンパンマンについて知っている事や印象を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・作者がアンパンマンに込めたメッセージについて、適切に書く。	・セクションごとに、アンパンマン・やなせたかしについて、ワークシートに英語で書く。	・やなせたかしのメッセージについて、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・やなせたかしのアンパンマンに込めたメッセージについて、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、時代背景ややなせたかしの意図ついて読み、その内容を理解する。	・やなせたかしのメッセージについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・Ｓ＋Ｖ＋Ｏ＋Ｃの形を理解する。 ・比較について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・５文型の使い方を理解している。 ・比較の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (14 時間)	オリンピックの起源と意義について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、オリンピックについて知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・オリンピックの起源と目的、意義について、理解したことを簡単な英文で書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとにオリンピックの特性について、簡単な説明文を書く。	・オリンピックについて学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・オリンピックの起源、目的、意義について理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、オリンピックについて、イメージとともに、理解する。	・オリンピックについての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態・未来形について理解する。。 ・must の表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受動態・未来形の使い方を理解している。 ・must 表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (14 時間)	ホスピタルアートの意義と各国での捉え方。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、オリンピックについて知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する
		「外国語表現の能力」			
		・ホスピタルアートの意義や世界でのホスピタルアートの現状について、適切に書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとにホスピタルアートの意義や捉え方について、簡単な説明文を書く。	・ホスピタルアートについて学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ホスピタルアートの意義や各国での状況について理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、オリンピックについて、イメージとともに、理解する。	・ホスピタルアートについての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在進行形について理解する。 ・完了形について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在進行形の使い方を理解している。 ・完了形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 5 （14 時間）	世界の書き言葉のしくみや世界の文字について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、言語について知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・世界の言語や歴史について理解したことを簡単な英文で書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに古代の言語や言語の特徴について、簡単な説明文を書く。	・世界の書き言葉のしくみや世界の文字について学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・さまざまな言語の特徴を理解する。	・関連した画像などを見ながら、言語についての本文の内容をイメージとともに理解する。	・言語の特徴についての説明を読んで、情報の要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の使い方を理解する。 ・不定詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の使い方を理解している。 ・不定詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 （ 14 時間）	和食の特徴や食文化を守る取り組について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、和食について知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・和食の特徴や食文化を守る意義や現状について、適切に書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに和食の特徴や食文化について、簡単な説明文を書く。	・和食や食文化について学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・和食の特徴や食文化を守る取り組みについて理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、和食について、イメージとともに、理解する。	・和食や食文化を守る取り組みについての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞 which について理解する。 ・関係詞 what について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞 which の使い方を理解している。 ・関係詞 what の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 7 （ 14 時間）	地雷を除去する取り組みについて	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、カンボジアの地雷について知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・カンボジアと地雷の現状について、学んだことを簡単な英文で書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとにカンボジアの地雷の除去状況や取り組みについて、簡単な説明文を書く。	・カンボジアでの地雷除去の取り組みについて学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・カンボジアでの地雷除去の取り組みの状況について理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、カンボジアや地雷について、イメージとともに、理解する。	・地雷除去の取り組みについての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う。出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在分詞について理解する。 ・過去分詞について理解する。 ・分詞構文について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在分詞の使い方を理解している。 ・過去分詞の使い方を理解している。 ・分詞構文について理解する。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 （ 14 時間）	ギリシアで発見された遺物について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・各セクションを読む前に、ギリシア文明について知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ギリシア文明や今回の発見について、簡単な英文で書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとにギリシア文明や今回の発見ついて、学んだことを簡単な説明文を書く。	・ギリシア文明について学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ギリシア文明や新しく発見された遺物について理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、アンティキラの機械について、イメージとともに、理解する。	・アンティキラの機械についての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う。出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞 where について理解する。 ・関係詞 when について理解する。 ・関係詞 why について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞 where の使い方を理解している。 ・関係詞 when の使い方を理解している。 ・関係詞 why の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 9 （ 14 時間）	セサミストリートについてメッセージを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・セサミストリートについて知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・セサミストリートのメッセージについて、簡単な英文で書く。	・ワークシートを用いて、セサミストリートについて学んだことを簡単な説明文を書く。	・セサミストリートについて学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・セサミストリートについて学び、それの持つメッセージについて理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、セサミストリートの持つメッセージについて、イメージとともに、理解する。	・セサミストリートについての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・条件を表す If 節について理解する。 ・仮定法過去について理解する。 ・as if の表現について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・条件を表す if 節の使い方を理解している。 ・仮定法過去の使い方を理解している。 ・as if の表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 （ 14 時間）	ベアトリクス・ポターとその活動について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、自分の意見を表現し、相手の意見を聞く意欲がある。	・ベアトリクス・ポターについて知っている事を、ワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ベアトリクス・ポターの取り組みついて、簡単な英文で書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとにベアトリクス・ポターや取り組みについて、学んだことを簡単な説明文を書く。	・ベアトリクス・ポターについて学んだことを簡単な英文で表現する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ベアトリクス・ポターの取り組みについて理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ベアトリクス・ポターと彼女の取り組みについて、イメージとともに、理解する。	・ベアトリクス・ポターの活動についての説明を読んで、情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・want 人 to 不定詞について理解する。 ・使役について理解する。 ・whether について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・want 人 to 不定詞の使い方を理解している。 ・使役の使い方を理解している。 ・whether の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。